AbitaStyle Support

インテリア生産課
〒831-0033　福岡県大川市大字幡保 267
ＴＥＬ：0944-86-8115
ＦＡＸ：0944-86-8116

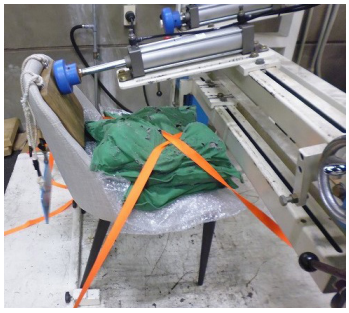
大川市は福岡県の南西部に位置し、筑後川の河口にあるため木材の産地・大分県日田から川を下ってくる材木の集積地として栄え、造船業が発達しました。
その後、船大工が箱物家具を製造生産したことがはじまりとなり、家具産業へ発展を遂げました。その歴史は古く室町時代まで遡ります。
近年、ライフスタイルの変化（据付家具の増加）、ローコスト家具生産としては、海外製品、少子化や結婚様式の変化等で厳しい一面もありますが、家具生産のインフラ（技術、機器、製造、加工、部材、在庫スペース、配送体制等）が整備されています。

Stock 在庫・管理

2008 年に総敷地面積 6600 平米（東京ドームの 1.3 倍）の自社倉庫を設立し、イタリアをはじめとする海外製品および国産品の在庫しています。

Quality control 品質管理

大川自社倉庫内に、家具強度試験器を保有しています。チェアー及びテーブルの JIS 試験規格（JISS1203 等) に基づく試験検証が可能で、様々なケースを想定した耐久試験を繰返し行っています。椅子等の耐久試験（反復動作を繰り返す過酷な試験）や荷重試験（テーブル等）を実施し、安全かつ信頼性のある商品品質を追求しています。輸入製品（一部）においては、現地駐在（品質管理者）によるメーカー出荷前の検査を行い、国内に不良品を持ち込まない入念な品質管理を実施しています。また、海外では現地駐在員が、仕入先メーカーや材料メーカーに出向き、出荷前に品質検査を継続しています。
品質評価基準を設定し、国内に品質不良品を持ち込まない強い意志を持って、出荷前全数検査を行い、チェックを多重化することで品質維持をしています。



Processing 加工

脚部加工等は大川自社倉庫内に設置した工作機械にて加工しています。張り地加工等は、ヌード在庫全数を協力工場内にストックし、横持ち費用の削減、移動日数の短縮を促進しています。